

処理施設の概要

設定日 平成24年2月1日

改定日 平成29年3月10日

施設の種類	処理能力	処理方式	構造及び設備の概要
圧縮施設 (廃プラスチック類※△) (紙くず) (木くず) (繊維くず)	192 t/日 232 t/日 240 t/日 200 t/日	圧縮	平成16年2月1日設置、平成24年4月20日入替 弥富市荷之上町八平裏319番1 ホッパーに投入し、ベルトコンベアを經由して、圧縮機により圧縮を行う。騒音対策として、低騒音型ベルトコンベア、インバーターモーターを採用する。 振動対策として、防振ゴムを土台に設置する。 また、騒音・振動を配慮して、建屋内にて作業する。 飛散防止のため、ラッピングマシーンにて圧縮したものを梱包する。
破碎施設 (廃プラスチック類※△) (紙くず) (木くず) (繊維くず) (金属くず※) (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず※△)	4.568 t/日 3.424 t/日 4.112 t/日 2.736 t/日 10.080 t/日 10.960 t/日	破碎	平成18年3月20日設置 弥富市荷之上町八平裏334番1 直接投入し、破碎物をベルトコンベアを經由してフレコンバックに積替える。騒音対策として、低騒音型ベルトコンベア、インバーターモーターを採用する。 振動対策として、防振ゴムを土台に設置する。 また、騒音・振動を配慮して、ピットを掘ってピット内で作業する。

※ 自動車等破碎物を除く。

△ 石綿含有産業廃棄物を除く。

積替え保管施設

設定日 平成24年2月1日

改定日 平成29年3月10日

所在地	面積(m ²)	種類	保管上限(m ³)	備考
愛知県海部郡蟹江町 須成西三丁目 64番1、64番3	91.37	廃プラスチック類(※□)、 紙くず、木くず、繊維くず、 ゴムくず、金属くず(※)、 ガラスくず・コンクリートくず(工作 物の新築、改築又は除去に伴っ て生じたものを除く。)及び陶磁器 くず(※□)、 がれき類(□)	166	

※ 自動車等破砕物を除く。

□ 石綿含有産業廃棄物を含む。

所在地	面積(m ²)	種類	保管上限(m ³)	備考
名古屋市港区 空見町36番地先	315	汚泥、 廃酸、 廃アルカリ、 動植物性残さ	866	
名古屋市港区 空見町36番地先	115	汚泥、 廃酸、 廃アルカリ、 動植物性残さ	320	